

兵庫 西宮 芦屋
西宮支部ニュース

No. 273
2009・3・25

発行 兵庫 兵庫 兵庫
兵庫 兵庫 兵庫
兵庫 兵庫 兵庫
兵庫 兵庫 兵庫

第20回在宅医療研究会

終末期における地域連携の

多様な実践例を紹介

西宮・芦屋支部は2月7日、西宮神社会館で、終末期ケアにおける地域医療連携の実践をテーマに第20回在宅医療研究会を開催、医師・看護師ら151人が参加した。白山宏人先生(大阪北ホームケアクリニック)、徳山磨貴さん(県立西宮病院ソーシャルワーカー)、福田清美さん(関本クリニック看護師)らが講師を、土山雅人先生(つちやま内科クリニック)が司会を務めた。広川江美子看護師の感想文を掲載する。

第20回在宅医療研究会に

参加して

在宅医療研究会は今回が第20回、いつも興味深い内容で企画される土山先生の熱意と人脈の広さに敬服しております。今回の参加者は半数が看護職であり、切実で真剣な空気に満ちていました。

「終末期における地域医療連携」とのテーマで、県立西宮病院・MSWの徳山さんから、急性期医療病院として在院日



ソーシャルワーカーの徳山磨貴さん



医師の白山宏人先生



看護師の福田清美さん

数が短縮している中で、退院支援が欠かせない現状についてお話がありました。最近、病院の地域医療連携室とのやりとりがとも増えています。医療措置の必要な終末期の患者さんをお迎えする時には、看護師さんを通して病状や必要物品を具体的に聞けるようになり助かっています。病院では当たり前の医療措置も気後れしてしまうことがあるので、病院訪問など勉強の良機会になります。

関本クリニックの看護師である福田さんからは「神戸市の逆紹介システム」の紹介

がありました。22の病院と390の開業医の情報がオンラインで結ばれ、連携室が目的に応じ選択するというものです。在宅ホスピスとして中心的に活躍されている関本クリニックの豊富な経験をまた改めて聞かせていただきたいと思います。

「在宅ホスピス緩和ケアの実践」とのテーマで、訪問診療専門の在宅支援診療所の白山先生からまとまったお話がありました。外来診療はなく、医師4名と看護師という体制で多くの終末期の患者さんや神経難病の方を診ておられます。2人の患者さんをたくさん写真で紹介してくださいましたが、「こんなものもありかな」と言われていたように、規格にはまらないで患者さん・ご家族の思いにできるだけそつていくというのは、外来診療が中心の私どもにとっても共感できるものです。

3人の講師の方がそろって言われたのが「顔の見える関係がなにより大切」ということでした。多くの職種が関わる必要があるため、合同カンファレンスや勉強会などを通じて少しでも顔見知りになることで、どれだけ話がスムーズに進むかということを実感しています。

今後ともこの研究会が知識とともに交流の場になることを期待しています。

広川江美子 (広川内科クリニック・看護師)

医療過誤・訴訟セミナーシリーズ⑫

日常的な治療行為が最高裁判所に

日時 4月4日(土) 午後3時～4時45分

会場 兵庫県学校厚生会館

JR・阪神元町駅から北へ徒歩1分。

講師 鶴飼 万貴子 弁護士 (米田泰邦法律事務所)

参加費無料 定員100人(申し込み先着順)

日常的に行っている治療行為でも、思わぬ紛争に至ってしまう場合があります。

今回は、簡単に終わった治療の後に患者さんが痛みを訴えてこられ、その後、裁判となり、最高裁判所でまで争われたケースをご紹介します。

判決文の中では、紛争に至った経緯が詳しく認定され、医療行為に対する見方も一審と二審とで異なりましたので、裁判所の考えを知る観点からも興味深い事案ではないかと思えます。(鶴飼 記)

医療安全管理研修の受講証を発行いたしますので、医師・歯科医師・薬剤師はもちろん、事務職・看護師などメディカルスタッフのみなさんのご参加もお待ちしております。

お問い合わせは担当事務局・岡林、伊藤、横山まで

Tel : 078-393-1801 Fax : 078-393-1802

健康と医療について語り合う会

心の病についての疑問を解消

西宮・芦屋支部は2月27日、西宮市立福祉会館で「心の病について—うつ病のお話—」をテーマに健康と医療について語り合う会を開催。手話通訳ボランティアや聴覚障害者ら36人が参加した。西宮手話サークル友の会の要請に応えたもので、田中禎先生(ただしメンタルクリニック)が初めて語り合う会の講師をとめ、大森公一支部長が挨拶を行った。友の会の坂東真知子さんの感想文を掲載する。

貴重なお話の聞けた医療講座

保険医協会様には、いつもお世話になっていきます。私たち手話サークル友の会は、手話を学び、聴覚に障害を持っている方々とともに交流しながら活動しているサークルです。会員の高齢化が進むなかで、健康への関心が高まるとともに高まってきていますが、聴覚障害の方々は情報が不十分なことがあり、一緒に学習できるように1年に1回、医療講座を企画



身ぶりをまじえ説明する田中先生

画しています。

今回は「心の病」をテーマに、ただしメンタルクリニックの田中禎先生を講師にお招きして、うつ病を中心に話していただきました。難しい内容でしたが、内容をパワーポイントで視覚的にわかりやすく話してくださいました。また、うつの身体症状の話では、聴覚障害者の方から「あてはまる症状があるが大丈夫か」といった質問や、テーマから多少それた質問に対しても丁寧にとつひとつ答えていただきました。



手話通訳を介して講演

話すスピードも手話にあわせていただき、担当の通訳者から「ゆっくりでよかった」という声もありました。質問の時間を多くとってもらい、日ごろ疑問に思っていることが聞けたのではないかと思います。今後も聴覚障害者の方々への情報保障を考えながら、このような学習会を続けていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

坂東真知子(西宮手話サークル友の会)

支部お花見会

ご家族・スタッフそろってご参加ください

日時 4月11日(土) 午後6時～8時半

会場 夙川公園もしくは岩ヶ平公園

会場の詳細は、開花の状況を見て

お申し込みの先生方に連絡させていただきます。

会費 1,500円

お酒、飲み物、お寿司・オードブル等をご用意します。持ち込み・差し入れ大歓迎!

メディカルスタッフ勉強会

外来・在宅でのより良い

コミュニケーションを考える

～みて、きいて、感じて～

日時 5月16日(土) 午後2時～3時半

会場 西宮市民会館特別会議室A

講師 村上博先生(ユニコの森・村上こどもクリニック)

参加費無料 定員50人(先着順)

お問い合わせは担当事務局・岡林、伊藤、横山まで

Tel: 078-393-1801 Fax: 078-393-1802

— 会員向け融資制度のご案内 —

運転資金の補充には 運転資金 500万円・5年返済 変動金利型 2.050%	居住用住宅の購入には 住宅資金 1億円・35年返済 変動金利型 2.075%	子弟の医学資金には 子弟教育資金 2,000万円・10年返済 変動金利型 3.050%
--	--	---

●上記利率は、すべてみなと銀行の場合です(2008年12月22日改訂)。その他の取扱金融機関は、但馬銀行、尼崎信用金庫、姫路信用金庫、日新信用金庫、淡路信用金庫、中兵庫信用金庫です。

●社保・国保の振込指定が必要です(片方指定の場合は0.2%上積み)。

●住宅資金は一部固定金利型も選択可能です。

●融資実行時に斡旋手数料を借入金より差引きます。

●現在の金利等については、融資部(078-393-1817)までお問合せください。

※世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画などをお寄せください。

- 【報告】
- ①第3回胸部X-IP読影会(1・30)
 - ②レセプト電子送信の検討会(1・31)
 - ③健康と医療について語り合う会(1・31)
 - ④第20回在宅医療研究会(2・7)
- 【協議事項】
- ①健康と医療について語り合う会(2・27)
 - ②英語で診療#21(3・13)
 - ③第21回漢方研究会(3・14)
 - ④第12回医療過誤・訴訟セミナー(4・4)
 - ⑤メディカルスタッフ勉強会(5・16)
 - ⑥英語で診療#22(6・12)
 - ⑦第29回支部総会(7・4)
 - ⑧第21回在宅医療研究会(7・25)
 - ⑨阪神淡路大震災15周年企画

世話人会だより

西宮・芦屋支部は2月27日(金)に西宮医療会館で世話人会を開催しました。出席は9人。